

出席者名簿 & Comment

敬称略

NAME	C O M M E N T
足澤 至先生 足澤禮子先生	九桜会同期会、大震災発生等でいろいろご苦労があったようですが、いよいよ開催の運びとなり、お目出とうございます。私共担任でもないのに声をかけて頂き恐縮しております。皆さんにお会いするのは誠に懐かしく嬉しいのですが、それだけの事したのかどうか深く反省させられます。私共は相変わらず元気に暮らしておりますが極めて順調に惚けて参り二人で一人前の生活をしております。地震発生時は娘の嫁ぎ先(奥州市)で不幸があり葬儀場からの帰りのバスの中での出来事でした。日帰りの積りが電車もなく泊り帰ったのは二日後、電気、ガス、水道も復旧しており、お陰様で被害らしいものもなく皆さんに申訳なく思っております。被害にあわれた方、被害を受けられた方々に対しお見舞いと追悼の誠を捧げるものであり、一日も早い復興・回復を願って止みません。
西在家 寛先生	
赤澤 征夫	25年近く務めた地区町内会役員(会長代行、兼副会長、兼総務部長、兼会計)を無事脱走し少しは時間の余裕が出来るのかと思っておりましたが、春の山菜取り、秋のキノコ取りと結構忙しく野山を走り回っています。加えて母校の同窓会学年理事とホームページ委員会事務局長をおおせつかり先輩、後輩諸氏に情報提供等取材とページ編集作成と結構忙しくしています。地震発生時はユピアスのプールを歩いていました。健康、ダイエットのため。新8回生の有志で結成した、「80歳過ぎても月1回ゴルフをしよう」の目的の「サークルエイティ」に参加させられ、一級先輩と月一回ゴルフをしています。スコアは動物園「百獣の王」から少し脱出した程度です。
青山 皓一	返信送れ誠にすみません。幹事の方々には大変御苦労をお掛けします。小生これという趣味もなく、なにひとつ活動するでもなく平凡凡たる生活です。皆様の元気な姿、拝顔を楽しみにしております。 (新8回生の有志で結成した、「80歳過ぎても月1回ゴルフをしよう」の目的の「サークルエイティ」で月1回ゴルフを楽しんでいます。(赤澤が勝手に追加しました。)
磯崎 公一	地震発生時、本宮ゼビオスポーツに到着後直ぐに地震、店員の指示で屋外に誘導された。かなり余震の中停電を予測し帰路に。道路、電柱がゆれ、信号がなくなる(停電)。釜石の本家に連絡がとれず京都、東京、北海道、千葉からの問合せが集中した。県警、県庁、報道機関を廻り情報集め。7月中旬まで釜石を往復し続けた。やはり気分を変えるため和歌山、富山、北海道、五所川原等ドライブ、山は今の所、岩木山、森吉山、須川岳にしか行けず。4ヶ月のトレーニング不足は大きい。4月は釜石の叔母の葬儀、6月は仙台の叔母の葬儀いずれも大変だった。もう一つの心配は小名浜の叔母だけど電話だけで行けずに現在に至っています。
井上 孝一	遅くなり大変申し訳ありません。最近病院通いが多くなりました。それも健康維持の一つかもしれませんね。3月11日はいままで経験しなかった地震にとまどいましたが何事もなく過ごすことが出来ました。皆様がどうでしたか、特に沿岸にすまわれている方々はどうだったか心配していましたが情報も入らず今回の同期会で元気な姿を拝見できればと思っております。同期会楽しみにしています。
榎本 喜七	当時10階の事務所で商談中長い揺れが続くも気にせずいた所事務所の方が大きい声で私に大変ですと言われテレビを見ると嘩然とした又恐怖感じた。 昭和36年3月大阪の土を踏んで今年で50年、商売の町と言われているだけあって競争激しく銀行員時代は苦労の連続、若い頃は熱中するものも多く、あまりおもいもしなかったが年を重ねるつれ懐かしい母校やふるさとの事思い出し、今皆さんと会話出来る喜びに感謝したい。
太田 和夫	同期諸兄との再会を楽しみに参加します。地震発生時には、後輩の店で食事をしておりましたが、振れひどく、すぐに店を出て我家に帰りました。高層住宅(13F)で振れはそれ程ではなかったと家内が話していましたが大した被害はありませんでした。 沿岸部にいる菊池君、熊谷君の状況を知りたく、又心配でしたのでTELをしましたが連絡が取れず案じていました。後日無事で被害がなかったとのことでしたので安堵した次第です。
菊池 俊一	
久慈 泰	いつも御苦勞さんです。

小枝指 博	<p>今年の舟っこ流しは、私にとって大きな節目となりました。藩政史上幾多の大飢饉が起り、多くの尊い命が奪われましたが、元禄八年（1695）の大飢饉に遭遇して餓死・病死した三万人にも及ぶ有縁無縁の追善供養のため、南部藩主行信公の娘塩姫が、大慈寺の万叡和尚に帰依し享保年間（1716～36）川施餓鬼の法要を盛大に執行したことが、盛岡の舟っこ流しの始まりといわれており、280有余年の歴史があります。私は中学時代からこの行事に関わってまいりましたが、本年は、日本有史以来の東日本大震災津波により犠牲となられた多くの方々の御冥福を祈念し、被災者の一日も早い復旧・復興を願いつつ、厳粛に執行させていただきました。本年度、盛岡舟っこ流し協賛会会長を退任させていただきました。関係者各位の温かいご支援を戴きながら、盛岡市指定無形民俗文化財に認定されたこと。小・中学生が演ずる南部藩ゆかりの、山梨県南部町に伝わる「投げ松明」行事を伝承させていただいたこと等が、大きな喜びであります。大きな事故もなく退任出来たことに深く感謝しております。</p>
小林 泰宏	<p>23. 3. 11その時私は――</p> <p>3. 11私は盛岡市保健センター都南支所2階で3歳児健診も残り数人で終了直前の2時46分、巨大地震が起こった。揺れは強くなかなか収まらず側にいた保健婦が「こんな長い揺れははじめて。この庁舎は古くて耐震で無いので心配。1階へ避難しましょう」と皆に呼びかけている。向かいの市役所都南支所の新庁舎から多くの職員が外に出て不安そうに周囲を眺めていた。揺れが収まり2階にいた10人余りが1階の大広間に移った。そこには数十人の母子が互いに強く抱擁ししゃがみ寄りそっていた。小児科健診場特有の喧騒はなく異常な静けさだった。さあ、健診再開！」と私は指示し残り数人に急ごしらえの健診を行った。。再開一番目の母親が私に向かってつぶやいた一言がいまも深く心に残っている。</p> <p>「今日は忘れられない健診となりますね」と。丁度その頃、巨大津波の第一波が私の壮青年期10数年医療活動した南相馬沿岸にも肉薄しつつあった。</p>
佐々木 久夫	<p>3/11 午後の診察中に大地震、患者さん、職員と共に野外に出る。 その晩は久しぶりにローソクとラジオですごす。</p> <p>3/12 AM8：30 県警本部と県医師会よりTELあり、宮古地区の検案をたのまれ、AM11：00出発 宮古、田老、山田に向かう</p> <p>3/13 } 3/14 } AM6：00起床 PM11：00帰宅 3/15 } 3/19 } 3/20 } AM6：00起床 PM11：00帰宅 この時点で検案のピークはすぎた。 山田町の仮設診療所の当直</p>
澤村 廣美	<p>村、県からの依頼により毎月統計調査員をしております。自治会の衛生指導員を行っております。</p>
斉藤 反省	<p>体調不良のため8月に入院、9/2に退院しました。結果3箇所不良箇所発見して頂き、修理していただき、現在は元気です。病を治すのは早期発見が一番と再確認しました。地震発生時は家に居ましたが、高い戸棚が30cm倒れ掛かり心配でしたが、戻り助かりました。倒壊防止のため自転車で使用するゴムを設置していたため助かりました。備えあれば憂いなし。</p>
高橋 章	<p>震災当日、民生児童委員として独居高齢者の安否確認および生活支援のため走り回った。また当地区民児協議会の会長として所属する28名の民生児童委員との連絡、市役所との連絡調整に忙殺された。携帯はもちろん電話も使えず、日頃便利さに慣れているだけに、災害にただ翻弄されるだけだった。</p>
田鎖 敬三	<p>当日（3/11）は買物から帰り、車から降りて庭へ行きかけた時、めまいを感じて建物につかまった所で地震と判った。長時間、今迄で一番大きなゆれと感じました。夕方、家の中に入るまで、津波の事は知らず、テレビを見てびっくりしました。親戚関係は内陸部なので地震の心配だけで同期生の安否が心配でしたが石桜同窓会HPを見て安心しました。今夏は暑さがひどく、畑へ行くのも大変で家庭菜園の作業もさぼり気味で当然収穫も良くありませんでした。家の中で、節電を気にしながらエアコンのお世話になり、趣味のきり絵や彫刻で過ごしていました。</p>
武田 英二	<p>地震発生時はソバ店で営業準備中、停電になり約1週間休業しました。幸い家族、建築物共に被害なく、以降余命幾許も無い人生を商売及び農作業に励み、合い間にツーリングを楽しんで居ります。但し最近では生涯現役も若干疲れる様になりました。（連日の猛暑のためか?）</p>
平田雄之助	<p>畑仕事をしたり、テニスをしたり、今の所元気でいます。</p> <p>3/11の時は腰痛検査のためMRIに入っていました。今まで経験した事のないゆれでした。脱出できず、観念してそのままお向けに寝ていました。千年に一度の大事変にこの有様、何という運の悪さか、とあきれました。</p>
藤澤 征定	<p>ふだんは家のまわりの除草です。たまに近くのところに旅行です。</p> <p>震災当日、盛岡駅構内にいました。駅の中からだされ、帰宅はタクシーで帰り、いつもの2倍以上の時間がかかりました。家の中はあまり乱れていないので助かりましたが停電には大変困りました。</p>

藤原 正	大変お世話になっています。 私事年齢的なことも有り、固くなった体をほごす為散歩したり、体調を整えての行事への参加又近場への旅行等を楽しんでおります。無理せず背伸びせず静かに普通の生活を過ごしています。3/11自分専用の部屋で人生に於いて全く経験したことがないものすごく強く長く激しい揺れを感じ恐怖にされました。その後停電となり電気頼みのわが家はお手上げでした。改めて普通の生活がどれほど良いことなのか反省しながら有難さを実感しました。
藤原 義正	今は体調よし、酒もよし。
松岡 弘	卒業後55年目の秋を迎えましたが今年は大震災・津波・原発事故・台風被害と日本にとって最悪の年でした。55年の病歴は三度の椎間板ヘルニア・腹部動脈瘤破裂に加え今年に通風の勲章を貰いましたが禁酒・禁煙は一切やらず悪爺そのもの元気です。家族は94歳の老母・妻・一男一女・夫々男孫一名、それと昨秋九州旅行時に熊本の道の駅で拾った雌の野良猫が一匹で孫より可愛いです。趣味としては若い頃の通常通貨の発行年次別コレクションの穴埋めを再開しています。日常は実家・我家・娘宅の野菜等の有機栽培に没頭していますが、今夏の猛暑のため栽培5年目のゴーヤは大豊作で食傷気味です。地震発生時は必死に眼前の32吋のTVを抑えていました。TVは大丈夫でしたが愛猫のプラスチック・トイレの上にテープデッキが落ちて一部破損しましたが他の被害無し。
松岡 邦郎	健康維持のため週3回位プール（パウススポーツセンター）で泳いでいます。1,000m～800m
村木 栄彦	御苦労様です。皆さんとお会いする事を楽しみに出席致します。 しかし、キノコのシーズン気になるところではあります地震時は毎月の診察で葛巻病院でした。土蔵（クラ）の壁が落ち修理に頭をナヤマセテます。（クラ二棟、何しろ壁の厚さ約30cm位）四百年前の御先祖の知恵と財力に感嘆しきりです。十八代目の無力を感じている此頃です。
山口 祐定	孤軍奮闘まことにご苦労様です。市議選は再度奮闘祈る。 二人分ではどこにも足りなかったです。勉強不足でしたね。 日に三度呑みのみ、なんとか元気にしています。地震時は電話、国道開通まち。 津波災害を国土地理院の地図でシュミレーションして連絡をとれるのをまちました。 みんなも、そろそろ金婚式の時期ではないですか。 平均寿命までけっばるか。 のんびりやるか。
山田 耕三	盛岡に単身赴任して、今年で4年目になりました。今の所仕事と健康に恵まれて元気にくらしています。酒の方はだいぶ弱くなりました？ あと何年か盛岡で単身生活が続くと思われま。できるだけ同期の皆様と会える機会を多く持ちたいと思っています。 東日本大震災では平成8年6月宮城県沖震災の経験で、いつも食料や水他3,4日位生活出来るようにしていたので不自由な思いはしませんでした。又親戚や仙台の家やマンションも被害もなく無事でしたので安心している所です。 同期の皆様と会えるのを楽しみにしています。
吉田 重雄	昨年12月孫の居る埼玉県春日部市に転居しました。全国有数の土地柄（猛暑地）の初めての夏を何とかクリアしました。三陸地震は当地はあまり強く感じる事なく被害はありませんでした。同期会を楽しみに出席します。
高橋 明 (旧姓田口)	赤澤 生活委員長殿 クラス会案内状を頂き有難うございました。喜んで参加します。 54～5年ぶりに会うことを思えば感無量です。 3月11日は拙宅のマンションも東西に3分程度大きく揺れ茶箆の中でのグラスが割れたり棚から本が落ちたり74年の人生で最大の地震を経験しました。 29日の再開を楽しみにしています。